

市長のあつあつ情報

No.15

地域の力、行政の進化

秋の風が心地よい季節になりました。全国各地で地域の特色を生かしたお祭りや行事が開催され、まち全体がにぎやかさに包まれています。祭りの太鼓やお囃子の音を耳にすると、自然と心が弾むという方も多いのではないのでしょうか。

お祭りは、地域の伝統や文化を受け継ぎながら、人と人とのつながりを深める大切な場です。準備を進める地域の皆さまの協力、当日の盛り上がりを支える多くのボランティアの方々、そして楽しみに訪れる来場者の笑顔。そのすべてが一つになって、まちは活気にあふれます。こうした時間の積み重ねが、地域の絆を強くし、まちを元気にしているのだと感じます。

私自身も、市内各地域の秋祭りに参加させていただいており、この地域も非常に「共助の心」という意味では、周囲の皆さまとのふれあい、顔の見える関係を築きたいといった思いが感じら

れます。

「顔の見える関係」の重要性は、災害にあつたときにこそ、その力を発揮すると言われており、いつ起きるかわからない災害に備える防災の一環だと考えます。

いろいろな趣向を凝らしたそれぞれの祭りや、子どもたちの喜ぶ顔や声、そして地域の皆さまとのふれあい、そうした姿を見ていると、とても微笑ましく感じました。

さて、前号でお知らせしたとおり、令和8年1月19日より試行的に市役所本庁舎等の開庁時間を短縮することで準備を進めています。具体的には、開庁時間が9時から16時30分となり、市民の皆さまにはご不便をおかけしますが、ご理解・ご協力をいただければと思います。

これは、職員のワークライフバランスの実現、また残業代（時間外勤務）の縮減とそれにより財源の確保を通じて市民サービスの向上に結びつけたいという思いから開



茂原市長 いちはら 市原 あつし 淳

「今月の1枚」



▲市役所ロビーに展示されたドラマ撮影のセット

始めるものであります。開庁時間が短縮したからといって、市民サービスの低下を生じることがあつてはなりません。同時にDX（デジタル・トランスフォーメーション）を推進し、オンライン申請や各種証明のコンビニ交付等、市役所に来なくても事務手続きができるよう今後進めてまいります。

もちろん、市民の皆さま方のお困り事、相談事に関しては、市職員が皆さまに寄り添い、一緒に解決に向けて働かせていただきます。どうぞご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

「市長と話し合う会」を開催します

市では、市民の皆さんの声を広く伺うため、「市長と話し合う会」を開催します。

本年度は次のテーマに沿って意見交換を行いますので、参加を希望する方は、直接会場にお越しください。自由な雰囲気で見聞交換が行われるよう、皆様のご配慮をお願いします。

- ◆日 時 12月14日◎ 9時30分～12時
- ◆会 場 市役所市民室
- ◆定 員 50人程度
- ◆テーマ
 - ・子育て支援について
 - ・公共交通について

※事前に質問・要望の受け付けは行いません。



問合せ 秘書広報課（3階） ☎ (20)1512 FAX (20)1601